

貯法：室温保存

有効期間：3年

軟膏基剤

日本薬局方

オリブ油

Olive Oil

許可番号 27A2X00107

販売開始 1956年8月

3. 組成・性状

3.1 組成

成分	1mL中 日局オリブ油1mL [<i>Olea europaea</i> Linné (<i>Oleaceae</i>) の果実を圧搾して得た脂肪油である。]
----	--

3.2 製剤の性状

性状	淡黄色の油で、敗油性でない、僅かににおいがあり、味は緩和である。 ジエチルエーテル又は石油エーテルと混和する。 エタノール（95）に溶けにくい。 0～6℃で一部又は全部が凝固する。 脂肪酸の凝固点：17～26℃
比重	d_{25}^{25} ：0.908～0.914

4. 効能又は効果

軟膏剤、硬膏剤、リニメント剤などの基剤として調剤に用いる。

皮膚・粘膜の保護剤として用いる。

6. 用法及び用量

軟膏剤、硬膏剤、リニメント剤などの基剤として調剤に用いる。

皮膚・粘膜の保護剤として用いる。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 10℃以下になると固形分を析出することがあるので、このような場合は用時加温して全部液化し、混合後、使用すること。

14.1.2 本剤は原料に天然物が含まれているため、その産地や採集時期により、製品の色調やにおいが一定しないことがある。

20. 取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

22. 包装

500mL（瓶）

24. 文献請求先及び問い合わせ先

丸石製薬株式会社 学術情報部

〒538-0042 大阪市鶴見区今津中2-4-2

TEL. 0120-014-561

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

Ⓜ 丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2